

Woocomen's!

「女子学生応援プログラム」

懇談会編

2015年3月4日開催

新卒採用支援 女子学生ご紹介サービス

—リケジョを始め、採用難易度の高い女子学生をご紹介—

なかなかアプロしづらい、将来も豊かで活躍するであろうプレミアムな女性人材を
年間100人、強要にご紹介いたします。

ご紹介できる女子大生の特徴

1) 情報、工学、数値など特定分野の研究に力みつつ、ビジネス・経済への高い意欲を持ったリケジョ

女子大は専門分野の研究に力を入れている。経済や社会問題など幅広い関心を持っており、専門分野を専らつづけるロイヤリティの高い学生です。女性ならではの視点を持ち合わせて、採用難易度の高いリケジョをご紹介いたします。

2) ベンチャー・インターン経験者等、社会人としての基礎を身に付けた入社即戦レベルの女子学生

▶ 女性経営者の視点、ベンチャーで数ヶ月インターンを経験
インターン先の女性経営者の企業は、従業員3名以下、少人数スタート型のベンチャー企業が多く、お金をかけられない中堅企業を創り上げていくことに力を入れています。また、女性間で経営者から厳しく指導され、ロールモデルの女性で育ちも動機も高い人材が多く、就職先にも好評です。

▶ 多岐にわたる仕事経験

少人数のため、営業代行、開発、マーケティング企画、広報などの多岐にわたる仕事を経験がたいて任せられ、積極的に行動する力が身に付いています。

▶ インターン先と仕事内容

30社以上のベンチャー企業と20社以上の非営利団体と提携している。企業別の研究テーマに基づき、最先端技術、IT、電子機器、健康ケアなどの最先端分野で、生活や社会問題の解決に貢献。開発や営業代行など、多岐にわたる仕事内容に挑戦。

▶ 明治大学大学院教授、野田氏による指導を享受

企業の人材コンサルタント経験20年、キャリア開発・人材育成が専門の野田氏による指導を享受した学生です。社会における自分の強みや、ビジネス・経済の基礎をしっかりと理解し、視野が広がった学生のみ、ご紹介いたします。

当サービスでできること

リケジョ/ベンチャー・インターン経験者等100名へのコンタクト <優秀な学生にだけ>

採用難易度の高いリケジョ、女性経営者の視点でのベンチャー、魅力あるベンチャー企業との研究テーマに基づき、最先端技術、IT、電子機器、健康ケアなどの最先端分野で、生活や社会問題の解決に貢献。開発や営業代行など、多岐にわたる仕事内容に挑戦。

企業別の研究テーマは、個別に相談してください。貴社の企業文化にも合わせて、コンタクトの仕方は自由。ご依頼に合わせて、採用代行も行っております。

※本サービスの内容は企業や採用要項により変動いたします。

プレミアム女子学生30名との懇談会に参加 <生の声を聞ける/知る>

最新採用実績優秀女子学生との懇談会。リケジョ/ベンチャー・インターン経験者、少人数のベンチャー企業に参加いたします。女子学生は、リケジョ、女性経営者の視点でのベンチャー企業との研究テーマに基づき、最先端技術、IT、電子機器、健康ケアなどの最先端分野で、生活や社会問題の解決に貢献。開発や営業代行など、多岐にわたる仕事内容に挑戦。

早期お申込み特典 <10社限定>女子大生30名との懇談会 2015年3月4日開催予定

2015年1月までにお申込みの企業様のみにお参加いただけます。詳細は募集要項をご覧ください。

お申込み

女性活用応援プログラム参加費(プレミアム女子学生30名との懇談会参加費2名標準分)
初年度年間10万円 (2015年度以降 年間30万円)

※採用決定の際、人材に25%別途費用がかかります。 (週1勤務原則1人110万円)



「女子学生応援プログラム」概要

～女子学生応援企業とプレミアム女子学生のマッチング～

なかなかアプローチのしづらい、理系女子学生やインターン経験者等の“プレミアム女子学生”を企業に紹介。年間100人の新卒女子学生との出会いを創出します。

❖企業とプレミアム女子学生の懇談会 イベント趣旨 2015年3月4日(水) 16:00-18:00

女子学生応援プログラム第一弾。企業の新卒採用担当者と女子学生の出会いの場。

理系女子学生とベンチャーインターン経験女子学生が集まります。企業と学生が個別に懇談をすることで、お互いの生の声を知る機会に。

企業は興味をもった優秀な学生には、後日、個別に面談を行ったり、選考ルートに参加してもらおうよう連絡するなど、自由にコンタクトを取ることが出来ます。

<参加者内訳> 企業:7社12名 学生:18名

<満足度> 企業:9人中8人(89%)

※企業から学生への声掛け:のべ76人(学生1人あたり4.2社)

学生:18人中17人(94%)

このうち個別対応:30人

参加企業

(株)イトーキ、ギャップジャパン(株)、SCSK(株)、GIキャピタル・マネジメント(株)、パナソニック(株)、(株)瀬戸内海放送、森永製菓(株)

前半 学生・企業の紹介 「お互いを知る」

❖ 学生は私服限定！カジュアルな雰囲気の中、企業7社が学生にPR

学生は私服指定、企業も私服推奨であったため、気負わない雰囲気の中、7社が事業内容や理念、女性活躍度などを紹介。

「ワーク・ライフ・バランスを考える」等、働き方に重きをおいたり、社員の育成に力を入れているなど、人を大切にする会社が多くみられました。人気IT企業の女性執行役員も登場。

❖ 学生18人が9マスの自分キーワードを持って、企業の人事に自己PR

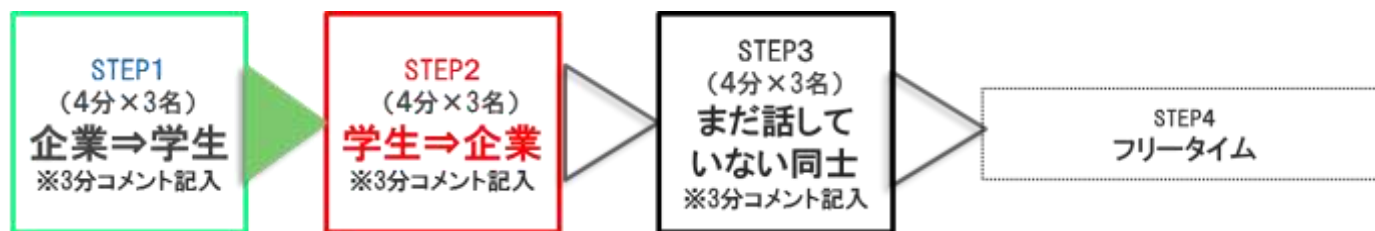
グループごとに自己紹介。1人1分という短時間でしたが、学生は各々の経験や魅力的な個性を簡潔にPR。学生同士もお互いに刺激を受ける時間になったようです。企業の方々も真剣にメモをとっておられました。

—「他の人の自己紹介の良いところを知れてよかった」 学生アンケートより



後半 学生と企業の懇談会 「より深くお互いを知る」

- ❖ 企業⇒学生、学生⇒企業の双方向からアプローチ。女子学生/企業も「素颜」が見える仕掛け
学生は自己紹介キーワードを記入した9マスシートと、予め配布された名刺を持って懇談。企業⇒学生、学生⇒企業の時間があり、双方が個別にじっくり話せる時間となりました。企業から学生への声掛けは、学生にとってなかなかない機会であり、有意義なアドバイスをもらった人もいました。普段の面接では話さないようなラフな内容で盛り上がることもあり、企業と学生双方にとって貴重な時間となりました。
- 「すごく充実した、“就職活動って楽しい!!”と思える会でした」学生アンケートより
 - 「自分の今後を考えるいいフレーズをもらった」学生アンケートより
 - 「学生とフランクな会話ができ、素の部分が見えました」企業アンケートより



❖ 学生

72%が他学生から刺激を。企業の人事からの個別アドバイスを受けた学生も

就職活動の役に立ったイベント内容として18人中13人(72%)の学生が「女子学生の自己紹介」をあげました。他の学生の自己PR法を学べたという意見や、これから自己PRをする際に、自信を持って臨めそうだという意見が多く見られました。

また、企業7社、学生18人という少人数であったため、大人数の説明会等では聞けないようなことも、人事の方と話すことのできる会でした。今企業が学生に何を求めているのか、学生個々人に対してのアドバイスも交えて伺えたことは非常に大きかったようです。多くの学生が企業から個別対応をいただく結果となり、就職活動が本格化する少し前のこの時期に、他の学生と差をつけられるスタートダッシュとなったのではないのでしょうか。

—「今、企業様が何を求め、学生に対してどのような認識をされているのかということがわかり、大変良い機会となりました」 学生アンケートより

❖ 企業

質の高い女子学生と個別に深く話せる機会に

9人中6人(67%)の人事の方が懇談会で印象に残ったイベント内容として、学生アンケートと同様に「女子学生の自己紹介」をあげました。「懇談会(企業からの声掛けタイム)」と「懇談会(学生からの声掛けタイム)」もそれぞれ過半数の方からの票が集まり、普段の面接では見ることのできない女子学生の素顔を垣間見ることが出来たことは大きかったようです。また、学生と話す中でインターン経験の話聞くことが非常に参考になるとの意見も多く、企業の求めるプレミアム女子学生として、インターンや留学経験、積極性などが重視されていました。

—「業界内でしか知られていない会社のため学生の方が知る機会がなく、このような機会をもたせていただいたことが非常に有意義でした」 企業アンケートより

プレミアム女子学生として、どのような学生を求めますか。企業アンケートより

—「学生時代の経験(リーダー、留学、インターンなど)」

—「自分のキャリアにむけて積極的に考えて取り組んでいる学生」

